

Aタイプ制服



- (1) Aの夏服について
- ①白の半袖シャツ(左胸に校章を刺繍する)。
 - ②黒の学生ズボン
 - ③上着はズボンの中にきちんと入れる。
 - ④肌着は無地とする。
 - ⑤黒又は茶色のベルトを必ず着用する。

- (2) Bの夏服について
- ①白のセーラー服(左胸に校章を刺繍する)
 - ②紺スカート
 - ③ネクタイを着用する。
 - ④紺のスカートの長さは膝を覆う程度とする。
 - ⑤肌着は無地とする。

- (3) Aの冬服について
- ①黒の学生服(左胸に校章を刺繍する)。
 - ②黒の学生ズボン
 - ③上着のボタンは校章入りの5つ、袖には両腕に二つずつの校章入り。
 - ④学生服の下には必ず肌着を着用する。原則的に学生服は脱がない。ただし、学生服の下に夏服を着用していれば、暑いとき脱いで過ごすことができる。
 - ⑤学生服の下からはハイネック・フード付き等、外にはみ出る可能性のあるものは着用しない。
 - ⑥黒又は茶色のベルトを着用する。



Aタイプ制服



Bタイプ制服



- (4) Bの冬服について
- ①紺の長袖セーラー服(左胸に校章を刺繍する)。
 - ②紺スカート(式典日以外、スカートの下からタイツ・レギンスの着用を認める。※ジャージのズボンは認めない)。
 - ③ネクタイを着用する。
 - ④紺のスカートの長さは膝を覆う程度とする。
- ※冬服着用期間は、登校時のマフラー、ネックウォーマー、手袋着用を認める。(校舎内は着用しない)。

- (5) 靴・靴下について
- ①靴は運動をするのに適したものを使用する
 - ②靴袋を用意し、集会や行事等では持参する。
 - ③靴のかかとをつがして履かない。
 - ④靴下の色の指定はないが、儀式的行事、学校で指定する行事では白の靴下を着用する。

- (6) 頭髮、眉について
- ①奇抜な髪型にしない。染髪、パーマは禁止とする。(縮毛等の相談は担任へ)
 - ②眉は、変形しない(眉間や産毛など整える範囲内で認める)。
 - ③髪が肩にかかる生徒は、常時髪ゴムを携行し、給食、清掃時間、体育、技術家庭科の実習、理科の実験集会、儀式的行事、学校行事などは髪を結ぶ。(ヘアゴムやヘアピンの色は自由とする)。

- (7) その他
- ①アクセサリなど、装飾品の着用は認めない。
 - ②スマートフォン・スマートウォッチ等の通信機器の持ち込みは禁止

